

## 二十歳の集い

皆様、あけましておめでとうございます。令和5年がスタートしました。この冬休みの期間はどのような思いをもって過ごすことができましたか。これまでを振り返って、新たな発見や目標が見つかるといいですね。

さて話は変わって、9（月）は「成人の日」です。これまで成人といえば20歳と決まっていたが、法律が改正されて、令和4年4月に20歳から18歳に変更となりました。これにより今年から地域によって違いはありますが、豊橋では「成人式」が「二十歳の集い」と名称が変更され、これまでと同じ20歳の人たちが参加する式典となりました。今回、私が北部中で担任した卒業生が20歳となったため、8（日）に下地校区の二十歳の集いに参加してきました。式典の始めには、音楽部の和太鼓演奏があり、皆さんの先輩がたの前で立派に披露していました。式典も1時間ほどで終了し、その後卒業生たちと話す機会がありました。「僕は〇〇大学でがんばっています」「私は〇〇に就職をして働いています」「僕は結婚しました!」といった報告をしてくれた子もいれば、「就職したけどうまくいかずに、今はアルバイトをしながらやりたいことを探し中です」「中学の時は学校へ行けずたくさん休んでしまったけど、専門学校で勉強をやり直して、大学に合格することができました」といった報告もありました。本当に人それぞれ進む道は違うのだなと感じました。目標に向かって進んでいても、まっすぐ進めることは難しいでしょう。そんなときは立ち止まって、考えて、遠回りをしたり、違う道を進んだりするのです。2年生のみなさんも1年後には、人生の分かれ道にさしかかります。そこに向けて、まずは「自分自身のことを知る」そして「進学先を調べる」ことを実践していきましょう。今回出会った20歳の先輩たちは、みんな笑顔で元気そうでした。2年生の皆さんも6年後にそんな姿で再会できることを願います。



和太鼓を披露する  
音楽部の皆さん

スーツや振袖姿の先輩がた

